

令和7年度

事業報告書

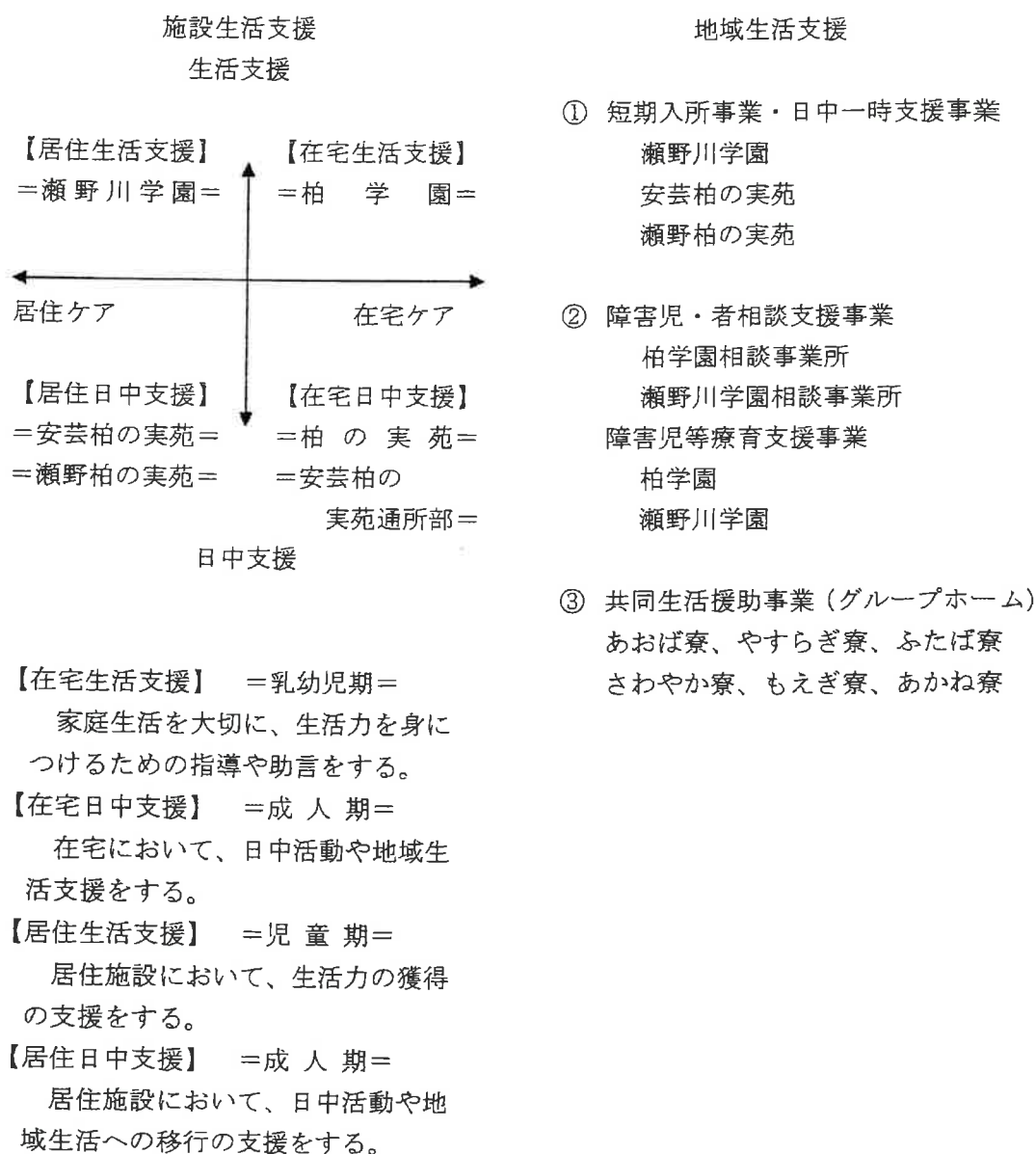
社会福祉法人 柏学園

法人理念

当法人の基本信条である『障害児教育は、愛ではじまり愛で終わる。自己の犠牲のない愛は実らない。』を胸に刻み、個々の利用者が、人として尊重され、生きがいを持って、社会生活を営むことが出来るように支援を行う。

また、施設福祉と地域福祉の両面から、法人内各施設の得意分野を相互に活用し合い、あるいは相互補完をし合いながら、より利用者に個々の生活力が身につけられるように創意工夫し、その家族の安心が得られるよう、日々の支援活動に邁進すると共に、多種多様な支援技術の向上に励む。

法人全体の役割図



1. 運営概要

今年度は、世界的な物価高や国際情勢の不安定化が続き、国内においても円安やエネルギー価格の高騰、生活必需品の値上げが相次ぐなど、社会全体が大きな影響を受けた一年であった。また、梅雨前線の活発化による豪雨、記録的猛暑、台風の大規模化など、気候変動に伴う自然災害が全国的に多発し、地域福祉においても防災体制の強化が求められた。

広島県においては、9月10日に中国地方へ暖かく湿った空気が流れ込み大気が不安定となり、早朝から公共交通機関の運行停止や遅延が相次いだ。広島市では午前8時43分に大雨警報が発令され、当園でも自主登園とした。さらに、11日夜から12日にかけて土砂災害警戒情報が段階的に発表され、府中町でも大雨警報が発令されるなど、一部地域では警戒レベル4が発令されたことから、12日も自主登園とした。また、8月10日から12日にかけては台風接近に伴い、グループホームあおば寮等（以下「GH」）が瀬野川学園へ避難した。加えて、令和8年2月9日には大雪の影響により自主登園とするなど、年度を通じて自然災害への対応が多く求められた年度であった。さらに、7月から8月にかけては熱中症警戒アラートが頻繁に発表され、プール遊びや屋外活動等に細心の注意を払い、プール遊びの中止や屋外活動を屋内活動へ切り替えるなどの対応が求められた。

瀬野三施設及びGHにおいては、熱中症予防を考慮し、盆踊りの実施方法を変更して『せのサマーフェス』として2日間の日程で企画・実施した。保護者の参加もあり、盛会裡に開催することができた。また、法人で毎年実施しているふれあい祭については、例年10月上旬に開催していたが、近年の暑さを踏まえ、今年度は11月初めに開催し、良好な気候のもと実施することができた。

施設環境整備として、瀬野柏の実苑では、日本財団の令和6年度助成金を活用し、男女浴室の改修工事を実施した。平成18年の大規模改修から20年が経過し設備の老朽化対応並びに、利用者の高齢化に伴う入浴支援の安全確保や介助者の負担軽減を考慮し、入浴環境の改善が必要なことから改修工事を実施することができた。安芸柏の実苑通所部においては、農園に入る坂道において、雨天時における、土砂の流失が頻繁に発生することから、坂道の舗装工事を実施した。

法人研修は、例年通り外部講師を招いてのマネジメント研修を実施しました。今年度から障害者支援施設およびGHにおける地域連携推進会議が義務化され、実施した。

近年、障害児支援の分野では、子どもの意見表明が十分に保障されていないことや、施設運営に外部の視点を取り入れる必要性が指摘されている。こうした動向を踏まえ、当法人では瀬野川学園において子どもの声を代弁する仕組みとしてアドボケイトを試行導入し、その取り組みを11月20日・21日に広島県で開催された第22回全国児童発達支援施設運営協議会広島大会第3分科会で発表した。なお本協議会に、柏学園および柏の実苑を両日とも休園とし、職員の研鑽を深めた。併せて、瀬野川学園においては訪問アドボケイトを本格的に実施するに向けて検討する。年度末に西川記念財団より、児童発達支援センター柏学園、障害児入所施設瀬野川学園に多額の寄付を頂いた。

2. 法人連絡会

実施日時：①4月11日、②5月13日、③6月6日、④7月18日、⑤8月21日、

⑥9月30日、⑦11月29日、⑧12月26日、⑨1月30日、⑩3月23日

参加者：理事長、施設長、事務局長、事務長、事務次長、経理課長、副管理者

会場：府中二施設 研修室1

3. 人権・倫理委員会

(1) 委員会実施状況

令和7年10月2日（木） 場所：柏学園

(2) 研修状況

令和7年度事業報告（各事業所）参照

4. 感染症対策委員会

(1) 委員会実施状況

1回目 6月20日（金） 場所：Web ミーティング

2回目 9月17日（水） 場所：瀬野川学園

3回目 12月17日（水） 場所：柏学園

4回目 令和8年3月27日（金） 場所：柏学園

(2) 研修・訓練実施状況

令和7年度事業報告（各事業所）参照

5. 安全計画

児童の安全の確保を図るため、安全計画を策定し、職員に対して周知するとともに当該安全計画に従い必要な措置、見直しを講じた。

(1) 実施状況

柏学園：7月18日（金） 瀬野川学園：7月16日（水）

6. 業務継続計画（自然災害・感染症）

(1) 研修・訓練実施状況

令和7年度事業報告（各事業所）参照

7. 施設・事業所ごとの概要 「正式事業種別名称」 通称 園名

(1) 「指定児童発達支援センター」 幼児通園センター 柏学園 定員：40名

年間を通じて、療育日数256日、利用述べ件数9,682件（1日平均37.8人）の利用状況であった。療育に関しては、従前通り遊びと対人面の発達支援に重点を置き、発達検査をはじめ、様々な視点からひとり一人の成長・発達状況を把握し、クラス療育を中心に行った。個別療育においては、今年度においても保護者同席で行った。地域療育の一環である外来療育については、県分は、児童発達支援センター機能強化事業として、市分は、従前の療育等支援事業として継続する。（詳細は、児童発達支援センター柏学園を参照）

- (2)「指定生活介護事業所」生活支援施設 柏の実苑 利用定員：40名
年間利用状況は77.6%（R5年度88.2%、R6年度82.4%）、41人の利用契約状況となっている。個別支援の充実・工夫をする中で、利用者の中には加齢に伴い、健康面等に配慮を要する状況があった。若年利用者においては、情緒面の支援課題が必要な利用者もあり、職員間の連携で支援を行った。日中活動支援においては、個々に適した活動を行い、緩急のある生活の中で日々の充実感を感じ、安定感のある生活を目指すことで過ごしていった。また、余暇・創作活動は従来の活動にとらわれず、利用者が興味を持ち、楽しめる工夫を多様化させながら、日中活動を行った。（詳細は、柏の実苑事業報告を参照）
- (3)「指定障害児入所施設」児童発達支援施設 瀬野川学園 利用定員20名
令和7年3月31日現在、6歳から17歳の児童10人〔措置児6人、利用契約児4人〕が在園している。今年度4月において、1名入園（措置）している。また1名の児童が家庭復帰となり、3月末で措置解除となった。生活面において、基本的な生活習慣の習得に重点を置くとともに、夏休みなどの長期休暇においては、メリハリのある生活が送れるよう、スケジュールを組み、個々の課題を設けて取り組んでいった。
（詳細は、瀬野川学園事業報告を参照）
- (4)「指定障害者支援施設」障害者支援施設 瀬野柏の実苑 利用定員40名
19歳から92歳の利用者39人〔平均年齢：56.7歳（令和8年3月31日現在）〕が生活している。今年度4月より、瀬野川学園より1名入所した。
「志和福祉ランド」の農場を活用して、「志和農耕班」、「志和洗濯班」で椎茸栽培や自然薯、サツマイモ、玉葱、大根、その他夏物野菜などの栽培、洗濯工場での下請け作業を行った。瀬野三施設内では「環境美化班」など、利用者それぞれの支援課題の配慮をしながら実施した。高齢化に伴い、入浴の安全面、介助者の負担の軽減等から浴室改修工事を行った。
（詳細は、瀬野柏の実苑事業報告を参照）
- (5)「指定障害者支援施設」障害者支援施設 安芸柏の実苑 利用定員20名
38歳から55歳の男性利用者20人〔平均年齢：49歳（令和8年3月31日現在）〕が、明るく、快適な生活環境の中で健康を第一に『潤いのある生活』を目標に掲げ過ごしていった。利用者1名が5月に病気が発覚し、家族の意向により6月末で退所している。体調面、情緒面において、個々の変化に注意しながら支援を行った。帰省、面会において保護者の高齢化もあり帰省できない方が増えてきている。
（詳細は、安芸柏の実苑事業報告を参照）
- (6)「指定生活介護事業所」生活支援施設 安芸柏の実苑通所部 利用定員20名
31歳から89歳の利用者13人〔平均年齢59.3歳〕（令和8年3月31日現在）、年間利用状況は、開所日数は263日で67.7%になる。
平成3年4月、瀬野柏の実苑保護者会の協力の中での開墾以来、農耕作業を中心に行っていたが、平成9年4月に洗濯作業棟の完成により、洗濯作業を本格化させ、瀬野三施設の利用者の新たな日中活動の場として、「志和福祉ランド」と称して、活用していた。そして、新体系を迎える中、瀬野柏の実苑から地域移行をしたグループホーム利用者の日中活動場の確保も併せて、平成23年4月、18人の利用者を迎え開所した。主な作業種目は、洗濯作業、農耕作業などを通して、各個人の適性を加味した日中 支援を行うことは勿論の

こと、快適な生活環境の中、【潤いのある生活】支援を目指すことが出来た。また、「志和福祉ランド」が開設して32年が経過した。地域の奉仕活動として、地域で行われている「志和堀産直市」の出店や清掃活動に参加し、地域への貢献にも努めた。

(詳細は、安芸柏の実苑通所部事業報告を参照)

(7) 「指定共同生活援助事業」GH あおば寮他5グループホーム 利用定員24名

平成2年「あおば寮」を皮切りに、「やすらぎ寮」「ふたば寮」「さわやか寮」「もえぎ寮」そして平成20年5月に「あかね寮」を開設し、31歳から89歳の男性11人と女性8人〔平均年齢：57.5歳〕がグループホームで生活している。利用者1名が、4月末で家庭の事情等から退所している。日中は柏の実苑6人、安芸柏の実苑通所部13人に通っている。日中活動や余暇活動などは、世話人や瀬野柏の実苑(バックアップ施設)と連携を取りながら、個々の利用者の健康状況や情緒に配慮しながら実施した。一人で出かけるのが難しい人は、休日においては移動支援を利用して、休日の余暇を過ごしている。

8月中旬、9月上旬にかけて土砂災害警報の発令や台風の接近により、バックアップ施設である瀬野三施設の地域交流館に避難している。(詳細は、GH事業報告を参照)

(8) 地域支援推進事業

法人柏学園が統括する「地域支援推進プロジェクト」として、乳幼児期から成人期までの各ライフステージに応じた支援相談体制を整備し、法人内の様々な連携により、地域で生活する方々やその家族の様々な要望に、可能な限り取り組んできた。また、平成18年10月からそれまでの障害児(者)地域療育等支援事業の地域支援事業所・瀬野川学園相談支援事業所を設立した。

平成24年4月障害者自立支援法・児童福祉法の改正に伴い、福祉サービスを利用する全ての利用者に利用計画が必要となり、本格実施に向けて障害児相談支援事業所についても、両キャンパスに整えることが出来た。(詳細は、地域支援事業報告を参照)

具体的事業：

①心身障害児(者)短期入所事業

②日中一時支援事業

③障害児等療育支援事業(訪問、外来、施設支援)：広島県分と広島市分

但し、県分については、令和元年度より「児童発達支援センター等機能強化事業」として名称が改められた。

④相談支援事業：

柏学園相談支援事業所(安芸郡3町)、瀬野川学園相談支援事業所(安芸区)

ア) 障害児相談支援 イ) 特定相談支援 ウ) 一般相談支援

⑤機関誌「やまびこ」発行

⑥ファミリーファーム

⑦ボランティア募集/育成

8. 施設・事業所ごとの利用状況

(1) 施設の利用状況

①支援体制

令和7年度は6施設・2か所の相談支援事業所・短期入所事業／日中一時支援事業・5グループホームで事業を行った。

②契約及び措置受託による状況

成人施設及び児童施設が日額報酬制であるため、通所施設では定員以上に利用契約者を持ち、日々の利用者確保に努めている。

(表1) 令和7年度 施設別月別利用契約状況 毎月1日現在(人)

施設名	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
柏学園	40	63	66	69	73	75	76	78	80	80	82	84	85
柏の実苑	40	45	45	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
瀬野川学園	20	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
安芸柏の実苑	20	20	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19
瀬野柏の実苑	40	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
安芸柏の実苑通所部	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
グループホームあおば寮	24	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19

9. 施設・事業所設備の整備状況

各施設の設備は、適宜建物の補修、改修、機器備品など施設機能の向上に以下のように努めた。

(1) 感染症対策備蓄品

①柏三施設：既存：エアバスター(2台)、マスク、

②瀬野三施設：既存：エアバスター(2台)、マスク、防護服、フェイスガード、使い捨て手袋

(2) 非常用備蓄品

①柏三施設：既存：自家発電機、非常食、飲料水、非常用トイレ

②瀬野三施設：既存：移動式自家発電機(4台)、屋上設置型自家発電機(1台)、災害時用毛布
バルーンライト(2台)、非常食、飲料水

③安芸柏の実苑通所部：既存：非常食

(3) 園舎等の整備、備品購入

①法人：柏学園隣借家改修工事

②柏学園：館内清掃、グラウンドフロア床修繕、トイレ扉改修、

③柏の実苑：館内清掃

④瀬野三施設：各所修繕工事、法面園内除草、循環濾過装置モーターの交換、窓ガラス、
厨房一槽シンク交換、

エアコン修理：

瀬野川学園：エアコン室外機冷却系統修理、エアコン室外機圧縮交換等、
ガスエアコン室外機熱交換取替

安芸柏の実苑：GH基盤ミキサ交換、エアコン室外機冷却水バルブ交換、GHPガス漏れ修理
GHP冷却水系統修理、エアコン室外機熱交換器交換

1階エアコン室外機ミキサ交換、エアコン室外機ミキサ交換

瀬野柏の実苑：エアコン室外機冷却系統修理、1階エアコン室外機ガス漏れ調査
2階エアコン室外機圧縮交換

- ・瀬野柏の実苑浴室（男子用・女子用）改修工事（工期：6月30日～10月31日）
- ・本館事務所各所防犯カメラ設備更新工事（工期：10月1日～10月20日）
- ⑤安芸柏の実苑通所部：業務用洗濯機修理、井戸水塩素滅菌器修理、
- ⑥グループホームあおば寮他：あおば寮雨樋修理、

10. 職員の資質の向上

職員の療育、指導、助言その他の援助活動の一層の充実・強化を図るため、各施設とも各種研修会の参加、協議会等における意見交換、情報収集を通じて職員の資質の向上と障害福祉従事者としての意識の高揚に努めた。

11. 職員の健康診断

年1回広島厚生病院において職員の健康診断を実施した。瀬野三施設の夜勤従事職員は、広島県地域保健医療推進機構にて2回目の健康診断を実施した。併せて、インターネットによるストレスチェックを実施した。

健康診断 柏三施設：9月1日～9月30日 対象者：全職員

瀬野三施設：1回目 5月23日～7月11日 対象者：全職員

2回目 11月3日～12月26日 対象者：夜勤者のみ

ストレスチェック 令和8年2月18日～2月25日 対象者：全職員（内19名受検希望）

12. 広島県知的障害者ソフトボール協会事務局

県内において、広島県知的障害者福祉協会の助成を受けながら、長年、行われていた知的障害者のソフトボール競技の団体設立の気運に伴い、令和元年6月、本法人が事務局を受けて、支援を行う。

(1) 役員 理事：5名 監事：2名 事務局員：2名

(2) これまでの全国大会の成績：

第18回全国障害者スポーツ大会2018（福井県） 優勝

特別全国障害者スポーツ大会2023（鹿児島県） 第3位

特別全国障害者スポーツ大会2025（滋賀県） 優勝

(3) 参加選手：概ね15～18人

(4) 監督・コーチ：3～5人

(5) 練習日程：概ね月2～3回

(6) 練習会場：福山北特別支援学校ほか

(7) 交流練習試合：日時：令和7年9月28日（日）

会場：尾道市御調ソフトボール球場

参加チーム：愛媛県、岡山県、香川県、広島県、山口県

13. 総務に関する事項

(1) 役員の状況

令和7年度は昨年度と同様に、評議員7名、理事6名、監事2名の体制である。

(2) 職員の状況

令和7年度の職員の状況は次の表8の通りである。

(表8) 注：理事長、嘱託医、兼務職員を除き、非常勤職員を含む。 R 8 . 3 . 3 1 現在

施設等名	職 員 数 (人)			平均勤続年数
	男	女	計	
本部	1	0	1	42年4ヶ月
柏学園	2	21	23	14年10ヶ月
柏の実苑	5	5	10	16年0ヶ月
瀬野川学園	2	6	8	13年4ヶ月
安芸柏の実苑	1	8	9	18年9ヶ月
瀬野柏の実苑	9	12	21	19年2ヶ月
安芸柏の実苑通所部	5	2	7	18年2ヶ月
相談支援事業	1	1	2	18年6ヶ月
グループホームあおば寮	0	12	12	15年2ヶ月
計	26	67	93	16年11ヶ月

(3) 収支決算の状況

会計では、法人全体で本部を含めて9拠点区分で決算を行い、その決算状況は表9の通りである。

(表9) 令和7年度収支決算状況

単位：円

拠点区分	収 入	支 出	差 額	収入増減額	増減率
本部	34,950,643	39,115,505	-4,164,862	613,419	1.79
柏学園	192,916,303	175,203,933	17,712,370	7,803,302	4.22
柏の実苑	72,046,493	79,024,240	-6,977,747	-3,193,618	-4.24
瀬野川学園	91,896,162	88,563,202	3,332,960	1,803,591	2.00
安芸柏の実苑	120,028,552	119,966,829	61,723	-24,986,108	-17.23
瀬野柏の実苑	305,092,546	304,879,837	212,709	50,813,085	19.98
安芸柏の実苑通所部	46,720,944	46,484,787	236,157	9,695,724	26.19
グループホームあおば寮	24,030,578	24,004,372	26,206	1,576,288	7.02
柏学園相談支援事業所	2,267,719	2,188,794	78,925		
瀬野川学園相談支援事業所	11,881,602	11,778,802	102,800		
計	901,831,542	891,210,301	10,621,241	44,125,683	5.15

14. 理事会の開催状況

理事会の開催状況

開催日	出席者	議 題
R7.5.30	理事 5名 監事 2名	- 令和6年度事業報告及び計算書類並びにこれらの付属明細書及び財産目録承認の件 - 社会福祉充実計画承認の件 - 理事・監事候補者承認の件 - 評議員候補者承認の件 - 瀬野柏の実苑浴室（男性用・女性用）改修工事入札及び支払計画承認の件 - 瀬野キャンパス監視カメラ取替承認の件 - 柏の実苑トラック購入承認の件 - 就業規則改正承認の件 - 定時評議員会招集決定の件 [報告事項] ① 理事長の職務執行の状況について ② 6施設等の運営状況について
R7.6.24	理事 6名 監事 2名	1. 理事長の選定について
R7.12.5	理事 4名 監事 2名	1. 瀬野川学園園長逝去に伴う後任承認の件 2. 令和7年度（第1次）補正予算の承認の件 (1) 柏学園各所補修工事について (2) 安芸柏の実苑通所部舗装工事について (3) 瀬野三施設各所修繕工事について (4) トラック購入（5,150,000円）に伴う支払科目変更 (5) 監視カメラ設置（2,310,000円）に伴う支払科目変更 3. 給食業務委託料及び食材費変更承認の件 (1) 一富士フードサービス㈱：柏学園、柏の実苑 (2) ㈱日米クック：瀬野川学園、安芸柏の実苑、瀬野柏の実苑 4. 広島県児童発達支援センター等機能強化事業（療育等支援事業）委託料の消費税課税承認の件 5. 借家の共同生活仕様への整備承認の件 6. 令和8年度人事異動について [報告事項] ① 理事長の職務執行の状況について ② 6施設等の運営状況について
R8.2.26	理事 5名 監事 2名	1. 令和7年度（最終）補正予算の承認の件 2. 令和8年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）の承認の件 (1) 送迎バス管理請負業務 (2) 安芸柏の実苑通所部浴室設置工事 3. ICT（見守り通信システム）設置費用に伴う借入金について

		4. 給与規程改正（案）承認の件 (1) 給与の構成及び種類の変更について (2) 賞与支給月数の変更について (3) 通勤手当（交通用具による支給限度額の撤廃）の変更について 5. 経理規程改正（案）承認の件 随意契約の上限金額変更について 6. 法人内異動について [報告事項] ① 理事長の職務執行の状況について ② 6 施設等の運営状況について
--	--	--

15. 評議員会の開催状況

開催日	出席者	議 題
R7.6.19	評議員 4 名	1. 令和 6 年度計算書類及び財産目録承認の件 2. 社会福祉充実計画承認の件 3. 理事 6 名の任期満了に伴う選任の件 4. 監事 2 名の任期満了に伴う選任の件 5. 瀬野柏の実苑浴室（男性用・女性用）改修工事入札結果及び支払計画承認の件 6. 瀬野キャンパス監視カメラ取替承認の件 7. 柏の実苑トラック購入承認の件 8. 就業規則改正承認の件 [報告事項] ① 令和 6 年度事業報告の件 ② 令和 7 年度 6 施設等の運営状況について